

競技上の確認事項（関東予選）

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできません。
- (2) コンポジション用紙の提出は第1試合は9時30分までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出してください。
- (3) キャプテンの番号に○印を付けてください。
- (4) 最大14名（選手12名、リベロ2名）までユニフォームを着てベンチに入ることができます。ただし、13名以上は、必ずリベロを2名入れてください。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできません。また、登録料未納の選手も同様とします。

2 クイックモッパ―について

今大会を通してクイックモッパ―を導入します。クイックモッパ―については各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とします。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とします。使用するタオル等については各チームで準備してください。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員で揃っている場合でも禁止します。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許可します。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出さないようにしてください。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとします。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについての規則はありませんが、明らかに色が違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用してください。
- (2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第6章、第2項に従ってください。（ベストは不可）
「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第3色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もあります。
- (3) ソックスについて
くるぶしが見える短いソックスは怪我防止のために禁止する。またソックスの長さはチームで揃えてください。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 承認願を大会初日の9時30分までに本部に提出または提示してください。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入してください。

5. 関東大会千葉県代表決定について

ベスト4以外の関東大会代表決定については、リーグ戦を実施せず、各トーナメントの準々決勝敗戦チーム同士での代表決定戦を行い、その勝利チームを千葉県代表とします。

- A シードゾーン準々決勝の敗者 対 D シードゾーン準々決勝の敗者
B シードゾーン準々決勝の敗者 対 C シードゾーン準々決勝の敗者

6. 3位決定戦について

3位決定戦は行わず、準決勝の敗戦チームは両チームとも3位とします。高校総体組み合わせ時は抽選の上トーナメント表に入れます。

7. 第1試合開始までの流れについて

第1試合のチーム

	5月14日(土)	5月15日(日)
8:30	開館(健康チェックシート提出後、控室に移動)	
9:00	開場・第2試合のチームの健康チェック	
9:15	役員・引率打ち合わせ	
9:00 ~ 9:45	第1試合のチームがウォーミングアップ 【注意】 ・原則、アップ中はマスクを着用してください。 ・チームでの掛け声は、あまり大きくならないようにして注意してください。 ・ネットを使ってのアップは、対戦チーム同士の監督が話し合いで決めてください。(第2試合以降のチームも同様とします。)	
9:45	第1試合の補助役員入場	
9:49	プロトコール	
10:00	試合開始	

※ 監督は体育館フロアでユニフォームに着替えのないよう選手に伝えてください。

8. 第2試合以降のプロトコールについて

	5月14日(土)	5月15日(日)
第2試合	第1試合終了30分後	
第3試合	第2試合終了15分後	
第4試合		第3試合終了10分後
第5試合		第4試合終了10分後

※ 試合に消毒・換気(両コートで試合をしていない場合)の時間を設けます。次の試合の選手は監督(コーチ)の指示があるまでは体育館フロアに入場しないでください。

9. 補助役員について

	5月14日(土)	5月15日(日)
役割(人数)	線審(4)・点示(2)・記録(2)	線審(4)・点示(2)
第1試合	第2試合のチームから4名ずつ	第2試合のチームから3名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名	第1試合の敗戦チームから6名
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名	第4試合のチームから3名ずつ
第4試合		第3試合の敗戦チームから6名
第5試合		第4試合の敗戦チーム3名ずつ

10. 応援について

ベンチに入らない生徒は、主審の後方のコート脇で応援ができます。ただし、応援エリアが密にならないように、体育館フロアに入れる人数については各チームで配慮してください。また、応援は拍手のみとし、メガホン等の持ち込みをしないでください。

11. 給水タイムについて

熱中症の防止ため片方のチームが各セットで13点に達したら、給水タイムを設けます。

- (1) 時間は30秒とし、副審が吹笛し、給水を声で指示します。シグナルはありません。
- (2) 給水はベンチ後方のウォームアップエリア付近で行ってください。
- (3) 監督・コーチは着席をし、選手に指示等はできません。
- (4) 第3セットは、13点でサイドチェンジをした後に給水のためのタイムアウトを取ります。
サイドチェンジを完了してから30秒とします。

11. 使用球について

男子 ミカサ 女子 モルテン

12. ベンチスタッフについて

マネージャーは当該チームの生徒のみとします。

13. その他

- (1) 引率職員は生徒・チームスタッフの健康チェックシートを体育館に入る前に回収し、体育館入り口で係のシートのチェックと検温を受けてから会場（控室）に入場してください。提出がない場合には、会場に入ることができません。
- (2) 学校敷地内では必ずマスクを着用してください。ベンチスタッフおよびコート外の生徒・スタッフは、試合中もマスクを着用してください。
- (3) 試合を撮影し、オンラインで配信する場合は、対戦チーム同士で了承を得てください。ギャラリーでの撮影については各会場の指示に従ってください。
- (4) 試合が終了したチームは、できるだけ速やかに体育館フロアから退場してください。
- (5) 試合の進行状況をチームに報告するために、次の試合のチームは各1名を体育館フロアに入場させることができます。待機場所については会場からの指示に従ってください。ただし、試合の撮影はしないでください。
- (6) その他の感染防止対策は、各会場校からの注意事項・当日の指示に従ってください。